

A L C Y O N E

SVX

---



旅に出る朝は、いつもの朝とちよと違う。

夜明けまでに、昨日までの日常がゆつくりとフェイドアウトしていく。  
バカンスの匂いは、日常が消える頃にやってくる。

それは長い旅、遠い旅にでかけるときほど、たっふりである。  
だから、旅に出る手段であれば、

ビジネスライクなものではなく、できるだけ避けたい。  
ジェットより、客船。スーパー・エキスプレスより、寝台車。  
クルマなら、セダンより、ちよと洒落たクーペがいい。

500マイル以上もストレスなく、いっきに走ることができる。  
しかも、心からクルージングにひたれる。

そんなクーペがあつたら、そんな旅があつたら、どう思いますか。  
ハイスピードな移動空間だが、ジェットやビジネスエキスプレスとは違う。  
合理的、効率的だけをめざしたものとは違う、豊かさがそこにある。  
それは、クルマを意のままに操る解放感。

感性のままに風景や音楽、風や光と戯れる心地よさ。  
知的に洗練されたスタイリングが与えてくれるゆとりと遊びこころ。  
そして、この道を、ひとりではなく、大切なあの人と一緒に走りたくなる。  
アルシオーネSVX。

それは、大人の私生活をバカンスの匂いで満たしてくれる  
ハイスピードで高品質な移動空間です。



いつの頃からか、“大人の速さ”に憧れていた。

あのコーナー、あのS字をリラックスして抜けられる。

アクセルを踏む深さや加速G.だけではなく、

どんな時でも、走りの歓びが感じられる。

いかなる時も隣にいるあの人に、不安を抱かせない。

そして、抜き去る後ろ姿に嫌味がない。

ゆったり、のんびり走っても絵になる。

風景が動きただけで日常を超えるものを感じさせる。

そこには、野性をコントロールする知性が

絶大な力を持って存在する。

“大人の速さ”とは、そんな速さか。

目指したのは、荒々しいスポーツではない。

退屈なフグジュアリーでもない。

意のままの走りを知的な正確さでなしとげる、

洗練されたハフォーマンス。

機能性と美意識の追求で削りこまれた

フォルムが主張する存在感。

アルシオーネSVX。それは、大人に、

大いなる走りのロマンを感じさせてくれるもの。

“大人の速さ”をあたえてくれる

知的なスポーツマインドを持ったクルマです。

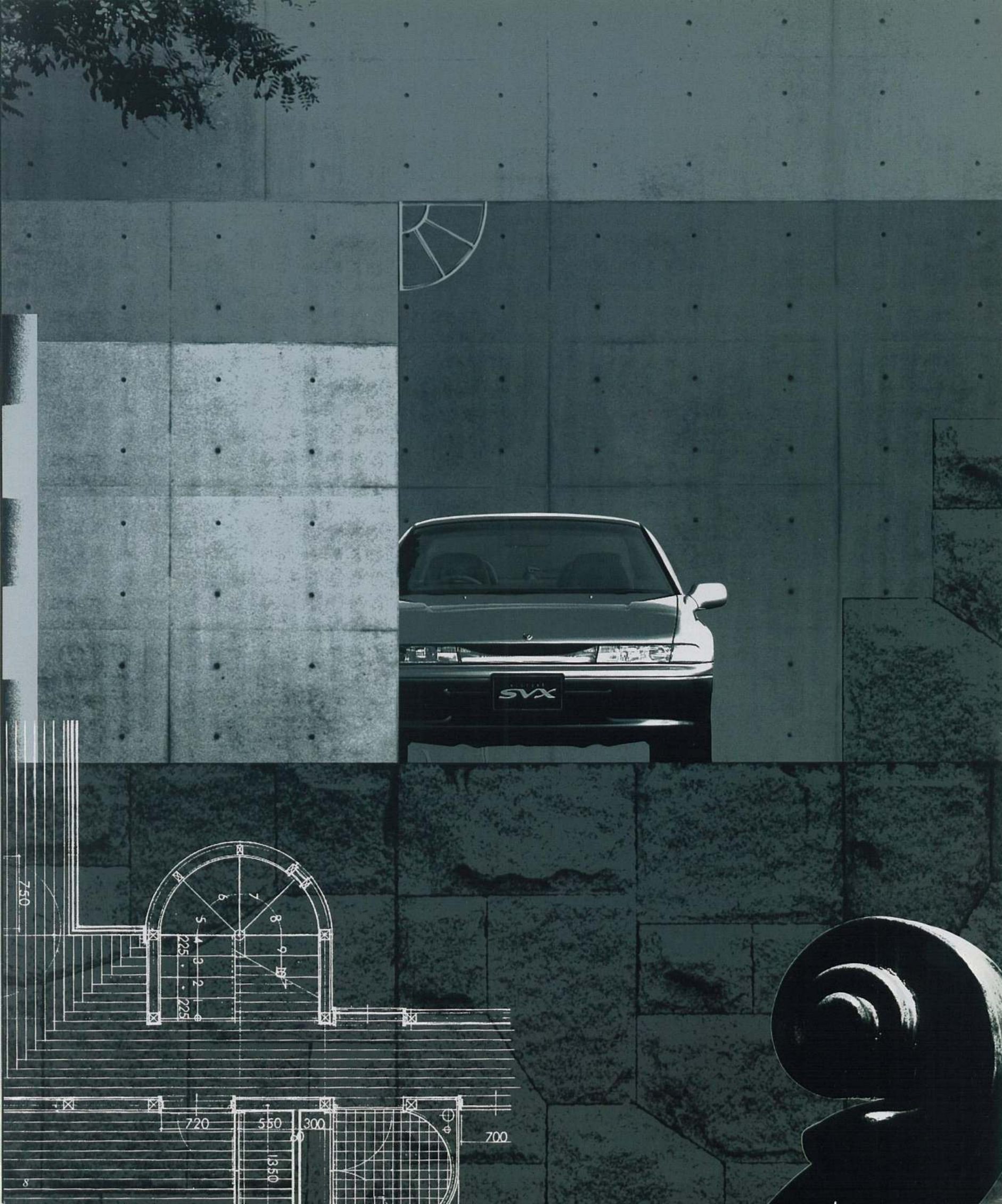
# 90's GRAND TOURING of SUBARU

## 90年代グランドツーリングの見識。

アルシオーネSVXが語りかける走りの世界。それはスバルが目指している『グランドツーリング』の新しい提案です。街を、ハイウェイを、ワインディングを走る過程そのものを楽しむ「ツーリング」から長い旅をとおして、感性豊かな走りを堪能する、よりスケールの大きな『グランドツーリング』へ。90年代のグランドツアーとして「世界の基準」で洗練されたハイパフォーマンスが新たな世界をつくりあげます。大人の感性を愉しませるスポーツの資質。500マイルをいっしょに駆け抜けることができる快適さの見識。革新のVTD-4WDシステムによる、かつてないスタビリティ&ファントドライブ。走りへのロマンをかきたてるエクステリア&インテリアデザインの新表現。確かなアクティブセイフティとパッシブセイフティによるロングツーリングへの安全性の基準。——— 大人のスポーツフィーリングを語り、知的で豊かなライフスタイルを表現するアルシオーネSVX独自のパッケージング。それは『グランドツーリング』によるほんとうの豊かさの発見。大人の新しいライフスタイルの提案です。

4WD GRAND TOURING SPORTS

ALCYONE  
SVX





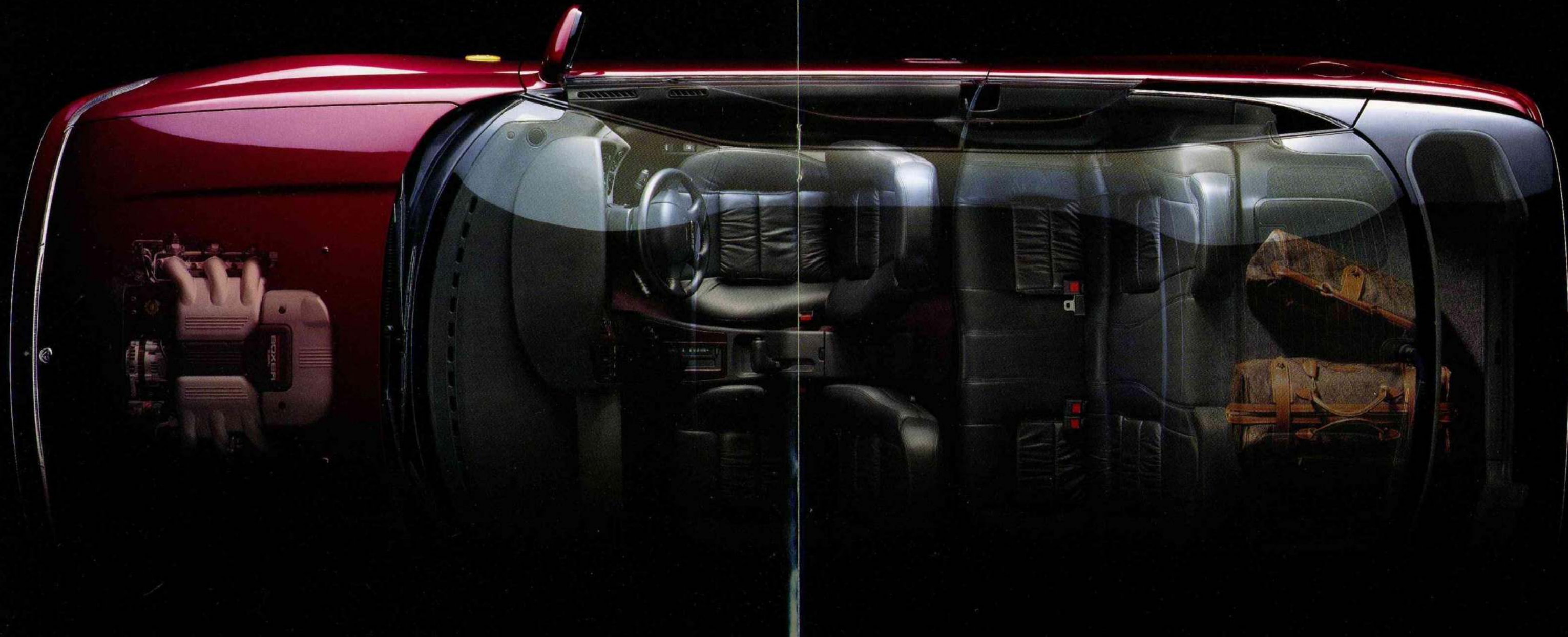












## SVXが説くグランド ツーリング哲学。 PHILOSOPHY for GRAND TOURING.

### ①大人の感性を愉ませる、スポーツの資質。

**3.3ℓ水平対向6気筒4カム24バルブエンジン“BOXER-6”**  
水平対向6気筒ならではのダイナミックバランスに優れたエンジン。可変吸気バルブやバルブ挟み角の狭角化により、低回転からよりあがる力強いトルクと高出力を実現(240ps/6000rpm, 31.5kg-m/4800rpm)。自然吸気エンジンらしい滑らかな加速感とリニアなアクセルレスポンスを磨き上げて生まれた、洗練されたエンジンフィーリング。それは、大人の感性を愉ませるスポーツの資質です。

### ②VTD-4WDによる、スタビリティ&ファンtoドライブ。

**VTD-4WDシステム(不等&可変トルク配分電子制御4WD)**  
4WDならではのスタビリティはそのままに、不等&可変トルク配分により回頭性に優れたスポーティなハンドリングを実現した革新の4WDシステム。SVX独自のスタビリティ&ファンtoドライブを実現。 VTD=Variable Torque Distribution  
**4WS**  
高速域でのスタビリティ重視の4WS。ハイウェイでのレーンチェンジ、高速コーナーでの走行安定性が向上。4WD、ABSとともにアクティブセーフティを実現します。(Version L)

### ③500マイルをいっきに走りきる、快適性への見識。

**サブフレーム付ストラットサスペンション**  
高剛性を確保し、振動や騒音を抑えるサブフレーム付。225/50R16 92Vラジアルタイヤの高性能を十分に生かしながら、しなやかな乗り心地とナチュラルなハンドリングを実現。ロングツーリングへ快適性と走行安定性を確保。**安心感のある走りを生む高剛性ボディ**  
剛性感の高い走りと高速域における振動の抑制を実現。高速ドライビングの心理的な緊張感をやわらげます。

### ④走りへのロマンをかきたてる、豊かさの新表現。

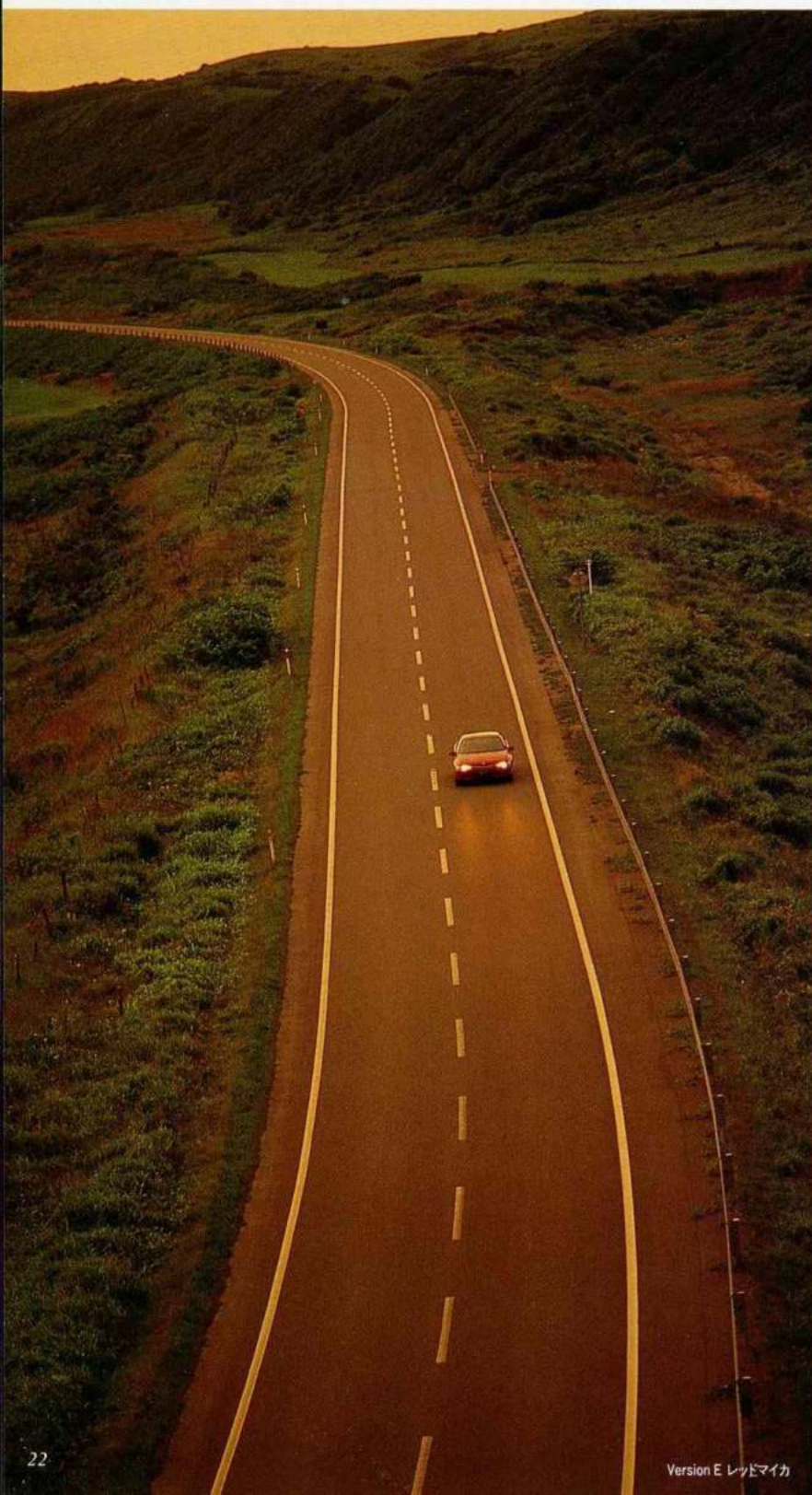
**豊かさゆとりのキャビン**  
グランドツーリングの豊かさを感じさせるキャビン。大人2人がゆったりとくつろげる後席居住性は、樹脂製燃料タンクの採用などスペースの効率化で生まれました。**UVガラス使用。グラスtoグラスのラウンドキャノピー**  
機能性とオリジナリティの追求から生まれたラウンドキャノピー。全面3次元曲面のUVガラス(紫外線&熱線吸収)とミッドフレームウインドウによって実現。  
UV=ultraviolet rays

**CD値0.29のエアロダイナミックフォルム**  
ラウンドキャノピーに加えて、プリスターフェンダー、エアロテールデッキを採用したワイド&ローウェッジの空力フォルム。**ラウンドインテリア**  
エクセース<sup>®</sup>を使用したソフト&マイルドなインテリアは、ドライビングに優しく、大人の贅沢な感性にも応える高品質感。**グランドツーリングへの充分なトランクスペース**  
ゴルフバッグ2セットが余裕で収まる、広いトランクルーム。トランク スルーにより、スキーなどの長い荷物も収納可能。長い旅への充分なトランクスペースを実現しました。

### ⑤高速ロングツーリングへの、安全性の基準。

**4センサー4チャンネルABS**  
4WDとのマッチングに優れたスバルならではのABS。4WDとともにアクティブセーフティを実現します。(Version Lに標準装備、Version Eに) (メーカー選定オプション)  
**SRSエアバッグ** SRS=Supplemental Restraint System(補助拘束装置)  
シートベルトの補助拘束装置としてSRSエアバッグを運転席に採用。**人間工学に基づいたコクピット**  
目が疲れにくいメーター照明、アクセスしやすいスイッチ類、チルト&テレスコピックステアリング、8ウェイ電動パワーシートなどドライビングへのやさしさを追求したコクピット。

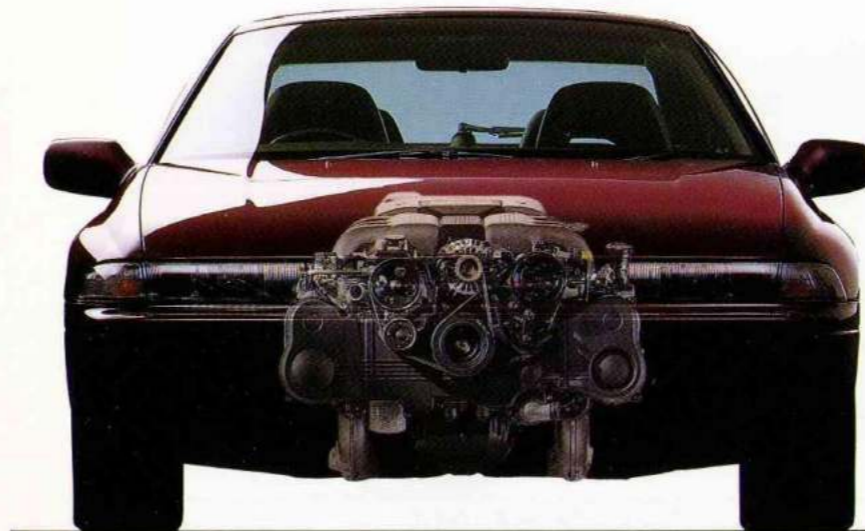
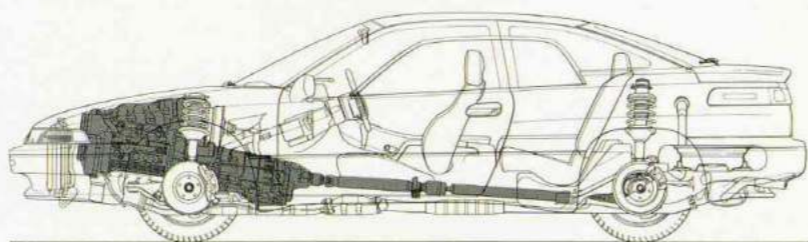
大人の感性を愉しませる、スポーツの資質。



SVXのスポーツの資質とは、何か。  
SVXが90年代のグランドツアラーとして目指した走りは、安全に、快適に、速く、長距離を移動できること。さらに、スポーツの領域に踏み込む運動性能を確保すること。それは、グランドツアラーにもっと走ることを積極的に楽しむスポーツマインドを反映させることである。その核心のメカニズムは、自然吸気にこだわった水平対向6気筒エンジン、そして4WDのハンドリングを洗練させたVTD-4WDシステム。そのドライビングフィールは、全く新しい。力を誇示するスポーツとは違う。洗練されたスポーツフィール。大人の感性で愉しむことができるスポーツの資質である。

90年代のグランドツアラーの資質を決める水平対向6気筒エンジン。スポーツフィールと高品質感に優れた3リッター超クラスのエンジン。これがSVXのパワーユニットに対する開発テーマである。基本ユニットは、迷わず水平対向6気筒エンジンが選ばれた。6気筒エンジンのなかでは最もダイナミックバランスに優れ、かつ高剛性であるため、低回転域から高回転域まで低振動、低騒音であること。ビッグボアであるため、4バルブ化、ビッグバルブ化が容易で高出力化に適していること。低重心で全長が短く、縦置のシンプルなレイアウトによる4WDシステムが可能なこと。これらが水平対向6気筒エンジンを選択した理由である。このような優れた資質に加え、軽量オールアルミ合金製シリンダーブロック、剛性を高める7ベアリングクランクシャフト、フライホイールハウジング一体構造シリンダーブロック、ダイレクトバルブ駆動方式など洗練されたスバルエンジンテクノロジーで磨き上げられている。

低重心エンジンレイアウト



水平対向6気筒エンジン

自然吸気による高品質感あふれるハイパワー(240ps)。なぜ、自然吸気\*にこだわったのか。それは過給器付エンジンでは味わえない繊細でリニアなアクセルレスポンス、そして低回転からトルクフルなパワーがナチュラルに立ち上がる、質感の高いエンジンフィールの実現にある。スポーツ特性と高品質感の両立のための基本条件として自然吸気を採用したのである。最高出力240ps/6000rpm、最大トルク31.5kg-m/4800rpm。力強さのなか洗練された味わいのある加速感。高速クルージングにおける豊かな力に満ちた充足感。そして精緻なメカニズムが発するスポーティなフィールをこころから満喫していただきたい。

\*自然吸気：ターボチャージャーやスーパーチャージャーなどの過給器を持たない吸気機構。

スポーツ性能と低燃費の両立を追求した32度のバルブ挟み角。ハイパワー化と低燃費化の両立は、今や高性能エンジンにおいても必須条件である。まず燃焼効率の向上を狙い、高圧縮比を生むコンパクトな燃焼室をつくる32度の小さなバルブ挟み角を設定。さらに燃焼室形状をペントルーフ型とし、1気筒あたりのバルブ数を4バルブ化。そして、センタープラグ配置、燃料供給装

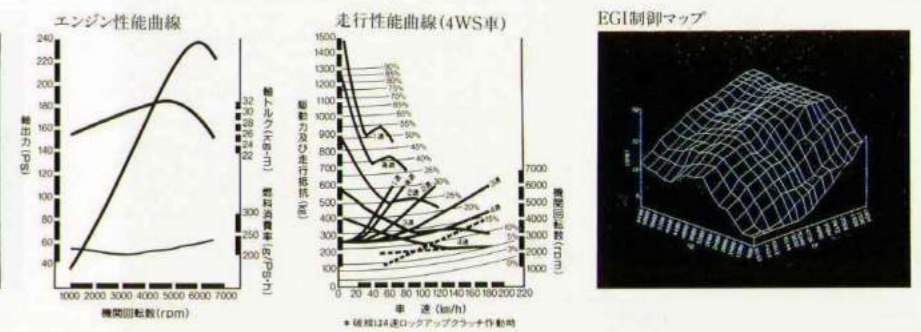
置の各気筒ごとに2ポートインジェクターを設置したマルチポイント・シーケンシャルインジェクションを採用するなどにより低速トルクの向上と高出力化を実現。自然吸気エンジンとしてトップクラスの高性能化を達成した。直列エンジンに比べてボアが大きく、バルブ面積を大きく設定しやすい水平対向エンジンでは小さな燃焼室にも大きなバルブを設けることができる。このため、直列エンジンでは省燃費型とされている、バルブ挟み角の小さなエンジンをハイパワー、スポーティタイプのエンジンとして完成することができたのである。この小さなバルブ挟み角を実現するためには、左右2本ずつのカムシャフトをノンバックラッシュギヤ方式\*で駆動している。この方式によるヘッド構造は、コンパクトで静粛性にも優れている。

\*ノンバックラッシュギヤ方式：インテーク側のギヤを2枚で構成し、エキゾースト側のギヤと噛み合う時の隙間を無くし、騒音を低減する。

高出力、レスポンス向上へ吸・排気系をチューニング。

自然吸気エンジンとしてトップクラスの出力とハイレスポンスを得るために、吸気系のチューニングをきめこまかく行っている。まずスロットルを左右シリンダーそれぞれ専用とし、ツインスロットルとした。さらに吸気特性を低・高回転域と中回転域で変化させ、吸気効率を向上する可変吸気制御システムを採用した。このシステムは、吸気マニホールド中央にバルブを設け、これを開(低・高回転域)・閉(中回転域)することによりチャンバー容量を変化させるもの。この結果、慣性吸気効果と共鳴過給効果を高めることができ、極めて優れた充填効率を実現している。一方、排気系のチューニングとして、エキゾーストパイプをデュアル化、等長化し、排気慣性効果の向上による高出力化を図った。さらに排気音が、心地よくスポーティに響くようチューニングしている。

BOXER-6<sup>®</sup>  
3.3ℓ  
4CAM 24VALVE  
240ps/6000rpm  
31.5kg-m/4800rpm



# 革新のVTD-4WDシステムによる、スタビリティ&ファントドライブ。



ロングツーリングに求められるべき走りは、スタビリティ優先でなければならない。季節や天候に左右されず、長距離を安全に走り抜くための必須条件である。4WDにこだわり続けて来たスバルは、この考え方を一歩前進。優れたスタビリティを確保しながら、回頭性の良いスポーティな走りをめざして革新のVTD-4WDシステムを開発。よりナチュラルで洗練されたハンドリングを実現し、スタビリティの高さはそのままに、4WDにファントドライブの世界をひろげた。

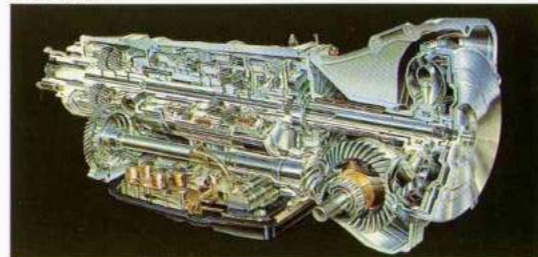
## 4WDを核として、グランドツアラーを考える理由。

エンジンパワーを4つのタイヤに分配させて路面に伝える4WDは、タイヤのグリップ力がつねに2WDより余裕があり、そのマージンが走行安定性にもアドバンテージとなる。もちろんハイパワーになるほど、路面条件が厳しくなるほどその効果と信頼性は高くなる。スバルが4WDをアクティブセーフティの核として位置付けている理由は、ここにある。思いがけなく出会う雪やダート。高速走行中に気になる雨の路面や大きなわだち。アクセルワークに神経をつかう急コーナー。グランドツアラーが走るステージは無敵大であるから、最もスタビリティの高い走りを基本とすべきだと考えている。

## ハンドリングの楽しさをひろげる革新のVTD-4WDシステム。

4WDはスタビリティが高いが、そのぶんスポーツ感覚に欠けるというのは過去の話である。スバルは、レガシィにおいて4WDにおけるハンドリングの楽しさを実証してみた。そしてSVXでは、スポーツ感覚をより洗練させるために革新の4WDを開発した。それは、VTD-4WDシステム(不等&可変トルク配分電子制御4WD)。従来のスバル4WDシステムは駆動トルクを重量配分にできるだけ等しくなるよう目指していた。この考え方をさらに発展させ、VTD-4WDではセンターデフにおいて意図的に前輪35、後輪65の不等比率でトルクを配分し、後輪駆動車にも似たスムーズな旋回性能とナチュラルなハンドリングを生みだしている。そしてタイヤのグリップ力のバランスが崩れた場合、

E-4AT断面図



VTD-4WDセンターデフ



4WD・ワートレイン

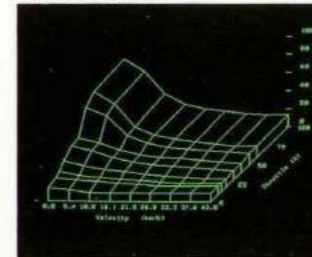
走行状態を判断してアクティブに電子制御するLSD機構によって、ほぼ直結4WDまでトルクをバリエーションに配分。4WDならではのスーパースタビリティを発揮する。つまり、タイヤのグリップが確保されている限りスポーツ感覚のハンドリングをもたらす、グリップが失われると同時に走行安定性を高めるという機構である。このVTDに採用されているセンターデフは、新開発の複合遊星歯車であり、軽量コンパクト、トルク配分の自由度が大きいのが特長である。LSD機構にはスバル4WDシステムとして実績のある電子制御式油圧多板クラッチを採用。4WD走行のノウハウが集約されたソフトウェアによりオートマチックトランスミッション、ABSと関連制御される。

VTD=Variable Torque Distribution

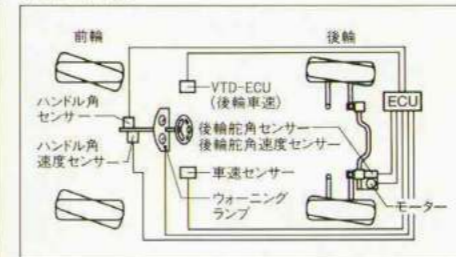
## ロングツーリングのための7ポジション電子制御4速フルオートマチック(E-4AT)。

500マイルに及ぶロングツーリングをいっせいに走りきるためのクオリティとしてATは不可欠な選択である。リニアに立ち上がる自然吸気エンジンの高品質感にふさわしいショックの少ないスムーズな変速。スポーティなドライビングに応える敏速なキックダウンと加速。E-4ATは、変速タイミング、変速時のトルク制御などの熟成により、スポーティ&ハイクオリティな走りを自在にした、クルマを操る喜びに満ちたトランスミッションである。そのプログラミングは、ドライビングに応じて変化する自動選択モードとパ

VTD-4WD制御マップ



4WSシステム図



ワーモードが選べる。パワーモードへ固定すると、変速域が高回転側になり、ワインディングなどでスポーティなドライビングを存分に満喫することができる。

## 高速スタビリティ&ハンドリング性能を高める4WS。

高速ロングツーリングの走行安定性を高めるためにSVXは4WSをアクティブセーフティのひとつとして採用した(Version L)。この4WSは、車速、ハンドル角およびハンドル角速度、さらに後輪舵角および舵角速度をセンシングし、コンピュータで最適制御。中高速域では同位相(最大約1.5度)で後輪操舵を行う。この4WSを採用することで、ステアリングのギヤ比を小さくすることができ、高速域での直進安定性とシャープなハンドリング性能をレベルアップ。ハイウェイでの素早いレーンチェンジ、ワインディングの高速コーナリングも何事もなかったかのようにこなすことができる。さらに高速走行時における危険回避へのアドバンテージも高くなる。SVXの4WSは、存在を感じさせることなく自然に作用し、安全へのゆとりとスポーツ性能を同次元で高めるものである。

## ナチュラル&高品質感のあるパワーステアリング。

ドライバーの意思に忠実に反応し、高品質感のあるナチュラルな操舵感覚のステアリングを目指した。まず剛性を高めるステアリングサポートビームを設定し、サスペンションからの振動を抑えた。パワーアシストシステムは、エンジン回転数、車速を判断して油圧反力によりアシスト量を制御。走行車速に応じて理想的な操舵フィーリングを実現している。

## どんな状況でもパワーを確実に路面へ伝達するリヤビスカスLSD。

後輪へ配分されたパワーを確実に路面へ伝達するためにリヤデフにビスカスLSDを装備。後輪左右どちらかのタイヤが駆動力を失った場合、もう片方のタイヤへ駆動力を最適配分。スポーツ走行時や滑りやすい路面での発進および走行安定性を高めている。

## 500マイルをいっきに走りきる、快適性への見識。

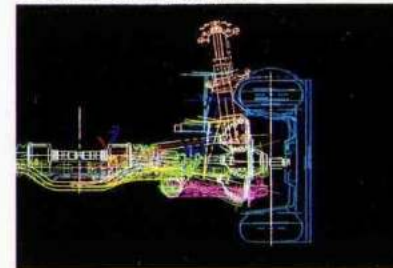


速さだけでは、ロングツーリングを走りきることはできない。SVXは、500マイルをいっきに走ることができる快適性が開発の基準となった。それはサルーンのものと違う。長距離を速く走るための快適性の追求である。シャープな走りしなやかな乗り心地を高速域でも両立するサスペンションは、ハンドリングもナチュラルでドライバーにストレスを与えない。高速域での振動を押え込み、静粛性を確保する高剛性ボディは、高速移動の心理的な緊張感をやわらげている。さらに、ドライビングに疲労感を与えないエンジン特性、ゆりのキャビンなど高速ロングツーリングにおけるドライバー&パッセンジャーの快適性が多面的に検討されている。ここに90年代のグランドツアラーとしての高品質の証がある。

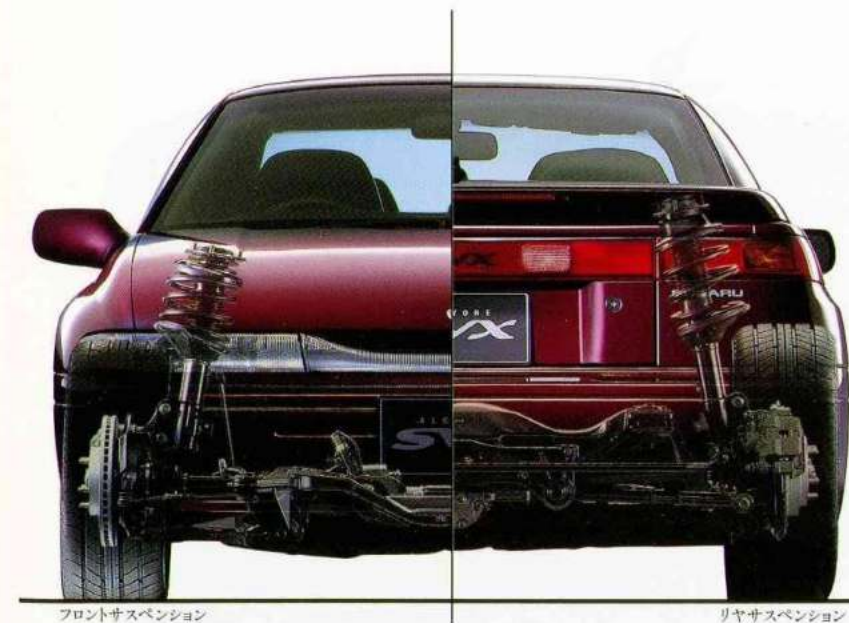
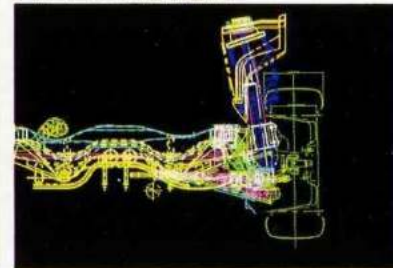
**スポーツ性能と快適性をバランスさせた熟成のストラットサスペンション。**  
レガシイにおいて、優れたハンドリングと品質感の高い乗りごこちで、ストラットサスペンションの新たな可能性を広げたスバルは、SVXにおいてさらに熟成を重ねた。そのスポーツ性能は225/50R16 92Vというワイド&ロープロファイルタイヤに象徴される。この高性能タイヤの能力を十分に生かすことができるサス性能の確保が開発テーマとなった。一方、長時間のドライビングで、ドライバーとパッセンジャーの疲労感をいかに少なくできるかがグランドツアラーの資質として検討された。その基本として、タイヤの接地性をたかめるロングストローク、シャープで安定したハンドリングを生む横方向の高剛性、そして快適な乗り心地を生む前後方向のコンプライアンス\*を確保した。さらに、サブフレームの採用、リニアコントロールバルブ付ダンパーの開発、ストラットの低フリクション化などを実施。ウィッシュボーンタイプを凌駕するレベルへとストラットサスを磨き上げた。

\*コンプライアンス：路面からの振動を吸収するゴムブッシュなどによるサスペンションのたわみ。

フロントサスペンション作動解析図



リヤサスペンション作動解析図



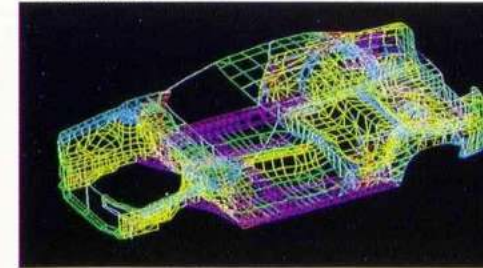
フロントサスペンション

リヤサスペンション

### リニア&リラックスなハンドリングへのサスチューニング。

SVXのサスチューニングは、シャープなハンドリングを狙い、かつハンドリングへの緊張感を取り除くよう目指した。荒々しいスポーツではない、SVX独自のハンドリング。ちょっと躊躇していたあのコーナーをもっと速く、しかも何事もなかったかのように抜けられるサスペンションである。ダンパーは、0.05m/secレベルの極小さな動きに対してもリニアに反応するよう高精度化(リニアコントロールバルブ付ダンパー)。前後ストラットは、低フリクション化へスプリングの形状とセッティング位置が熟成された。フロントおよびリヤスタビライザーリンクにはボールジョイントを使用することで微少ロール時のロール剛性を大幅に高めた。また、リヤラテラルリンクのホイール側にピローボールブッシュ\*を採用して高い横剛性を確保した。これらの結果、コーナーでステアリングを切り始めたときのクルマの動きとロールを一体化でき、しかもコーナリング中の高い走行安定性を実現。ドライバーとクルマの一体感が楽しめるサスチューニングに成功した。また、ホイールセンターとキングピンのオフセットをできる限り小さくし、ワイドタイヤの装着にもかかわらずフラッター振動やステアリングへのキックバックを大幅に低減。スポーツの領域に踏み

ボディ剛性解析図



225/50R16 92Vラジアルタイヤ (ボテンザRE71)



込みながらも、グランドツアラーとして、誰にでもリラックスして運転できるハンドリングを実現した。

\*ピローボールブッシュ：金属製のボールベアリングジョイント。剛性が高いのと、シャープな動きが特長。

### しなやかな乗り心地と高剛性を生むサブフレーム。

ロングツーリングを快適に走り抜くために、乗り心地は重要なテーマである。SVXはシャープなハンドリングを損なうことなく、しなやかな乗り心地を確保するために、前後サスペンションに頑強なサブフレームを採用した。路面からのショックや振動はボディ本体へ直接伝わず、サブフレームで十分に吸収することができる。これにより、225/50というロープロファイルタイヤを履いていても、高級セダンにも匹敵する振動の少ない快適な乗り心地を生み出している。また、サブフレームはサスペンション剛性のレベルアップも同時に実現。わだちやバンピーな路面での直進安定性、コーナリング中の姿勢の安定性など、高速スタビリティを高めている。質感の高い快適さと、スポーティな走りを磨き上げたSVXならではのサスペンションチューニングである。

### 高品質感を生む高剛性・低振動設計のボディシェル。

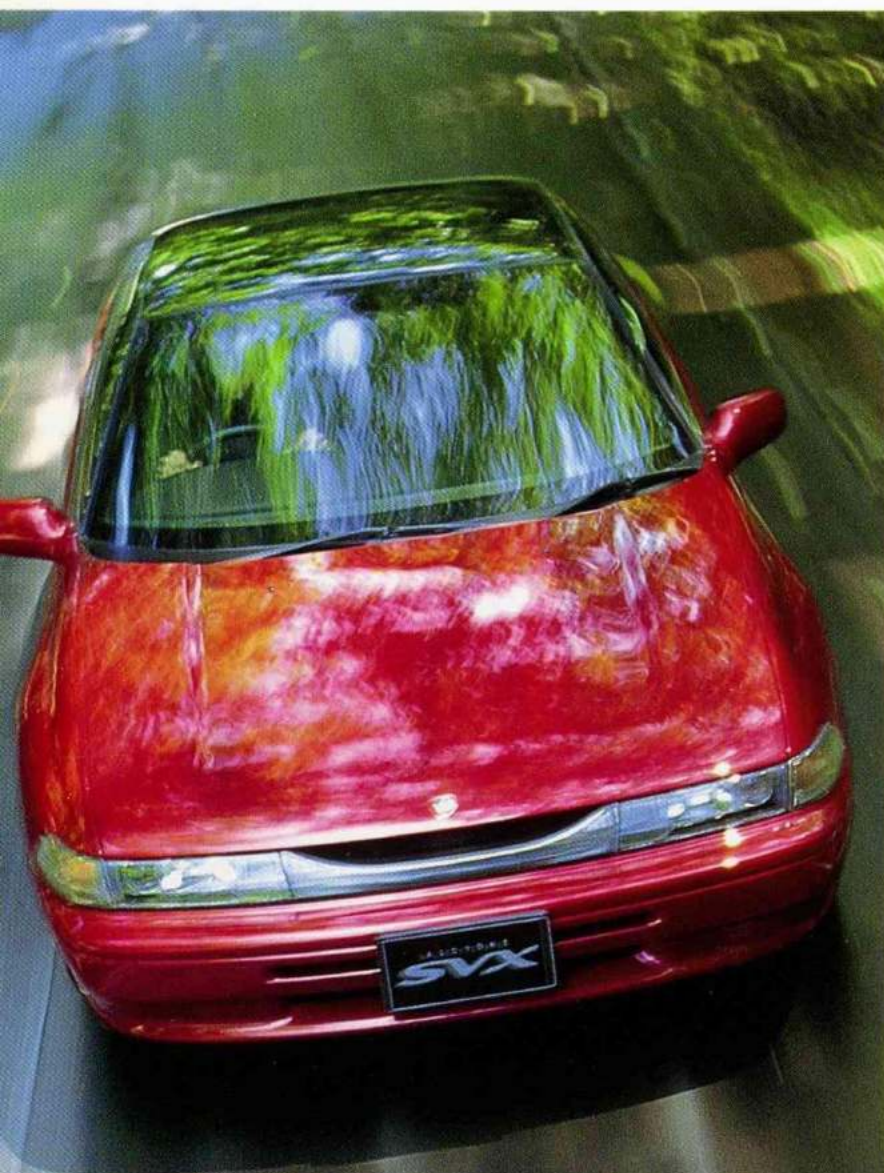
個性的なエアロダイナミックフォルムによるスタイリングを走りや快適性を犠牲にすることなく成立させるために高剛性、低振動の確保がボディワークのテーマとなった。前後に走る主要骨格とこれに交差するクロスメンバーの基本設計は、セダンを越える剛性と十分な後席スペースを確保する骨太骨格構造を採用し、各部の接合部の強化と補強材の最適使用を図った。さらにグラスtoグラスのラウンドキャノピーを実現するために上部車体構造は各ピラーの剛性を高め、フロントとリアルーフは閉断面構造\*とした。このような車体剛性の確保により、大きなキャノピーを持つビジブルで静かな高速移動空間を実現した。

\*閉断面構造：鋼材の断面を中空の箱状にして、剛性を高めた構造。

### 100%フルジंकボディによる防錆対策とロングライフ設計。

走りの基本であるサスペンション性能をフルに発揮できるボディ剛性をいつまでも保つために、また高級車としての品質感を維持するために防錆対策とロングライフ設計を実施した。ボディ本体、ドア、フード、フェンダーなどすべての車体構造部位に、錆を寄せつけない厚目付両面亜鉛メッキ鋼板を使用。ボディサイドには大型のサイドガーニッシュを採用し、バンパーを含めウエストラインより下を全て樹脂化。さらに、十分なアンダーコーティング、防錆ワックスの封入箇所の増大、大型アンダーカバーの装着など防錆とロングライフ化の徹底を図った。

走りのロマンをかきたてる、豊かさの新表現。



大人をグランドツーリングへかきたてるもの。  
それは、走ることへのロマンを感じさせる  
パフォーマンスとスタイリングである。  
SVXは、90年代のグランドツアラーとして  
個性ある走りを主張するデザイン・アイデンティティに挑戦した。  
解放感あふれるラウンドキャノピー。  
知的な躍動感のあるエアロダイナミックボディ。  
豊かさゆりのキャビン&優しさに満ちたラウンドインテリア。  
機能性を徹底的に追求することに始まり、  
大人の感性に応えるスポーツ性、知性、アート感覚を  
高次元でバランスさせることができた。  
これは、大人の豊かなライフスタイルの新表現である。

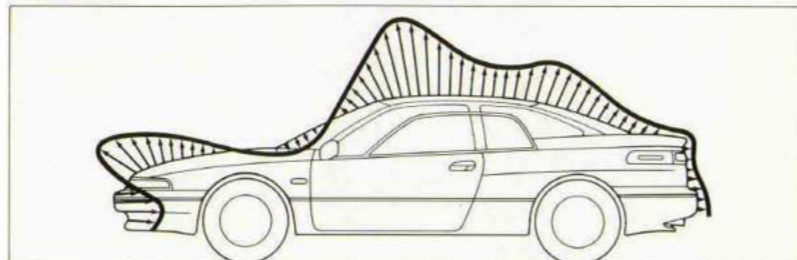
#### グランドツアラーの個性を際立たせるエクステリアデザイン。

かつてヨーロッパのグランドツアラーが、走りを際立たせる流麗なフォルムを身につけていたように、SVXのエクステリアデザインにも機能性と個性的な魅力を両立させることが課題となった。走りを象徴する知的表現、ロマンや美意識の表現、高品質感、そして視界と空力特性など、90年代のグランドツアラーをフォルムから検討。ワイド&ローボディ、ウェッジシェイプ、グラスキャノピーがSVXの基本的なデザイン・アイデンティティとなった。そして、ラウンドキャノピーによる、高度なフラッシュサーフェス化や樹脂製エアロテールデッキなど磨き抜かれたエアロダイナミックボディによりCd値0.29の優れた空力特性を実現している。

#### 全面3次元曲面UVガラスで構成される360°ラウンドキャノピー。

ラウンドキャノピーは、生産技術の新開発によって誕生した。3次元曲面のUVガラスにより、ピラーをすべてガラスの内側に配置したグラスtoグラス構造で全面を構成。解放感にあふれるグラッシーな空間を生みだしている。サイドウィンドウは

空力特性解析図



コミュニケーション空間をつくるキャビン (Version L)

曲率を高めるために個性的なデザインのミッドフレームとした。このミッドフレームウィンドウは、ドライバーの視界、万一の時の乗員の脱出など安全への配慮が行き届いている。また、全面に採用したUVガラスは、紫外線と熱線を吸収することにより、室内へ侵入する日射エネルギーを減少。エアコンディショナーの効きを高めるほか、紫外線のカットにより肌へのやさしさを配慮している。UV=ultraviolet rays  
**エクセース®インナートリムを採用した、くつろぎのキャビン。**

SVXにとってのキャビンは、グランドツーリングを共にするドライバー&パッセンジャーのコミュニケーション空間である。そのために、タイトではない、ゆりの空間を確保した。リヤシートは、いわゆる一時的に使用するための2+2ではなく、大人2名が余裕をもって座られるスペースである。樹脂製燃料タンクを採用することにより、後席のゆとりだけでなく、トランクスルーも可能にするなどスペース効率を格段に向上することができた。インテリアデザインは、高速移動における安らぎと豊かさ

をテーマに、圧迫感のない低重心ラウンドインテリアとし、インナートリムに柔らかい質感のエクセース®を使用。解放感と高品質感に満ちたコミュニケーション空間を創造した。

#### 8ウェイ電動パワーシート。

ホールド性が高く、ゆったりとした座面によりロングツーリングでも疲れにくいフロントハイサポートシート。運転席は、前後スライド、上下リフト、前後チルト、リクライニングの8ウェイ電動調整に加え、ランバーサポート調整も可能とした。

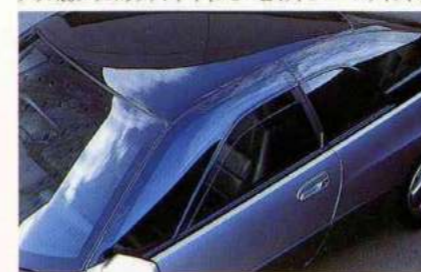
#### 人の感覚にリニアなフルオートエアコン。

マイコンによる微妙な風量調節、コンプレッサーの出力調節など、人の感覚にリニアな一歩進んだエアコンディショニングを実現。設定温度は、0.5℃単位できこまかく設定することが可能。蛍光管によるモード表示で視認性も高めている。

#### 移動音響空間を生む高性能オーディオシステム。

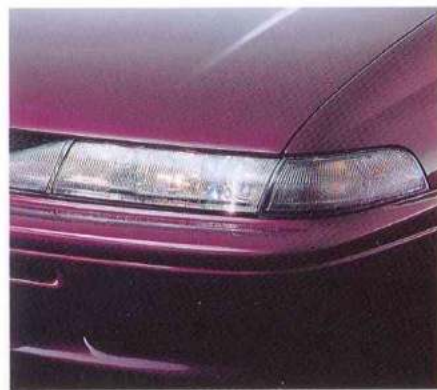
CDオートチェンジャー搭載 (Version L) 6スピーカー高性能オーディオシステム。最大出力100Wに加えて、SVX専用に開発された室内音響特性補正回路を搭載。FMチューナーはロッドアンテナとリヤウィンドウアンテナにより安定した感度を確保するダイバーシティFM受信システムを採用。AM/FMマルチ電子チューナーカセットデッキは、フルジョックタイプを装備した。

グラスtoグラスのラウンドキャノピー&ミッドフレームウィンドウ



CDオートチェンジャー搭載 (Version L) 6スピーカー高性能オーディオシステム





①フォグランプ一体プロジェクターヘッドランプ



②ハイマウントストップランプ



③電動チルト&スライドサンルーフ(メーカー装着オプション)



④電動格納式ヒーターリモコンアミラー



⑤間接式リヤワイパー&ウォッシャー/タイマー付熱線プリントリヤデフォグ



⑥225/50R16 92Vラジアルタイヤ(ボテンザRE71) & アルミホイール(タービンタイプ(上)、ディッシュタイプ(下)も選択可能)



⑦タイマー付パワーウィンドウ



⑧赤外線リモコンドアロック&暗証コード式キーレスエントリー



⑨CDオートチェンジャー搭載 (Version L) 6スピーカー 高性能オーディオシステム

①フォグランプ一体プロジェクターヘッドランプ: 遠方の視認性を高めるプロジェクターヘッドランプと至近距離の幅広い視界を確保するフォグランプをコンビネーション。トンネルなどで自動的に点灯・消灯するオートライト機能も装備 (Version L)。②ハイマウントストップランプ: LEDストップランプをトランクリッド上部に内蔵。後方からの視認性をより確実にします。③電動チルト&スライドサンルーフ: チルトアップ&開閉がワンタッチで行えます。閉まる時は150mm手前まで一度停止する安全機構付。(メーカー装着オプション) ④電動格納式ヒーターリモコンアミラー: ミラーに内蔵した電熱線により付着した水滴および凍結を除去。確かな後方視界を確保。⑤間接式リヤワイパー&ウォッシャー/タイマー付熱線プリントリヤデフォグ: 雨天、降雪時にもクリアな後方視界を確保。熱線プリントリヤデフォグは自動的にOFFになるタイマー付。⑥225/50R16 92Vラジアルタイヤ&アルミホイール: スポーツ的なハンドリングに広がる、高性能ハイグリップのワイド&ロープロファイルタイヤを標準装備(ボテンザRE71)。回転方向性をもたせ、ブレーキの放熱効果を高めたタービンタイプの軽量アルミホイール。空力的に優れたディッシュタイプも選択可能。⑦タイマー付パワーウィンドウ: フロント&リヤクォーターウィンドウは、イグニッションキーを抜いた後でも約30秒間は操作が可能タイマー付パワーウィンドウ。⑧赤外線リモコンドアロック&暗証コード式キーレスエントリー: キーに内蔵された超小型発信機でキーを差し込まずにドアロックを閉閉できる赤外線リモコンドアロック。暗証番号通りに運転席側ドアハンドルをフックすればキーがなくてもロックを解除できるキーレスエントリー。また、運転席から両ドアがロックできる集中ドアロックは、車速が15km/hになると自動的にロックする車速感応型。⑨CDオートチェンジャー搭載 (Version L) 6スピーカー 高性能オーディオシステム: 最大出力100Wのハイパワーアンプ、フルジョックコントロール・カセットデッキ、AM/FM電子チューナー、ワイター付6スピーカーを装備したオーディオシステム。SVXiに合わせて音質をチューニングした音響特性補正回路付。FMダイバーシティ受信システムも装備。Version Lには12連奏CDオートチェンジャーを搭載。



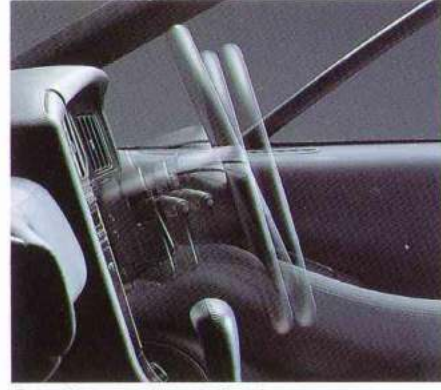
⑩オーディオサテライトスイッチ付ステアリングホイール (SRSエアバッグ装着車を除く)



⑪フルオートエアコン



⑫クルーズコントロール (Version Lに標準装備、Version Eにメーカー装着オプション)



⑬チルト&テレスコピックステアリング



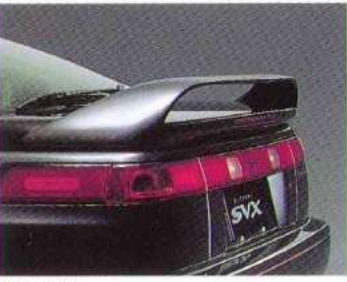
⑭トランクスルー



⑮フロント&リヤルームランプ (オフディレイ付)

⑩オーディオサテライトスイッチ付ステアリングホイール: AM/FM切換、選局、音量調整がステアリングホイールに内蔵されたスイッチ操作で行えます。(SRSエアバッグ装着車を除く) ⑪フルオートエアコン: 温度、風量調整を人の感覚にやさしくマイコンで制御するフルオートエアコン。設定温度は0.5℃単位。外気温表示機能付。⑫クルーズコントロール: スイッチひとつの操作でアクセルから足をなしても一定速度を保ち続けます。(Version Lに標準装備、Version Eにメーカー装着オプション) ⑬チルト&テレスコピックステアリング: チルト機能はワンタッチで最上段まで跳ね上げたり、元の位置に復元できるメモリー付。テレスコピック機能は無段階に30mmの前後調整が可能。⑭トランクスルー: 樹脂製燃料タンクの採用などスペース効率の追求により、ロングツーリングに十分な容量のトランクスペースを確保。しかもリヤシートを倒してトランクスルーとすることで、より大きなスペースが活用できます。⑮フロント&リヤルームランプ (オフディレイ付): フロント&リヤのオフディレイルームランプに加えて、オフディレイ付のフットランプとイグニッションキー照明を装備。さらに運転席&助手席スポットマップランプ、ドアステップランプも装備。

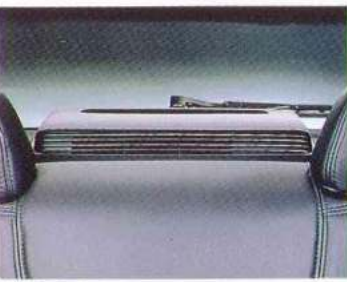
## ACCESSORIES



リヤスポイラー



スキーキャリア



空気清浄器



アクセントステッカー

掲載写真はディーラー装着部品です。他にも多量に用意しています。詳しくは販売店にお問い合わせください。

# Version L



※ホイールマイカ(ディッシュタイプ)、アルミホイールはオプション、電動チルト&スライドサンルーフはメーカーオプション。



## 装備

フォグランプ一体プロジェクターヘッドランプ/電動格納式ヒーターリモコンドアミラー/全面UVガラス(紫外線&熱線吸収)/樹脂製エアロテールデッキ/225/50R16 92Vラジアルタイヤ/16インチアルミホイール/大型サイドガーニッシュ/チルト&テレスコピクスティアリング/オーディオサテライトスイッチ付ステアリングホイール(SRSエアバッグ装着車を除く)/本革巻ステアリングホイール/フルオートエアコン/車速感应型油圧反力電子制御式パワーステアリング/赤外線リモコンアロック&暗証コード式キーレスエントリー/音響特性補正回路付6スピーカーAM/FMマルチ電子チューナー+カセットデッキ/CDオートチェンジャー(12連奏)/8ウェイ電動パワーシート(運転席)/本革シート/トランクスルー/エクセース<sup>®</sup>インナートリム/4WS/リヤビスカスLSD/4センサー4チャンネルABS/クルーズコントロール/オートライト

## BODY COLOR



シルバー・メタリック/グレー・メタリック2トーン#15



ダークグレー・メタリック#22



ブラックマイカ#35



レッドマイカ#47



クリムゾンマイカ#65



ホワイトマイカ#67

ボディカラーにより納期に時間がかかることがあります。詳しくは販売店にお問い合わせください。



# Version E



## BODY COLOR



シルバー・メタリック/グレー・メタリック2トーン#15



ダークグレー・メタリック#22



ブラックマイカ#35



レッドマイカ#47



クリムゾンマイカ#65

ボディカラーにより納期に時間がかかることがあります。詳しくは販売店にお問い合わせください。

### 装備

フォグランプ/一体プロジェクターヘッドランプ/電動格納式ヒーターリモコンドアミラー/全面UVガラス(紫外線&熱線吸収)/樹脂製エアロテールデッキ/225/50R16 92Vラジアルタイヤ/16インチアルミホイール/大型サイドガーニッシュ/チルト&テレスコピックステアリング/オーディオサテライトスイッチ付ステアリングホイール(SRSエアバッグ装着車を除く)/本革巻ステアリングホイール/フルオートエアコン/車速応答型油圧反力電子制御式パワーステアリング/赤外線リモコンドアロック&暗証コード式キーレスエントリー/音響特性補正回路付6スピーカーAM/FMマルチ電子チューナー+カセットデッキ/8ウェイ電動パワーシート(運転席)/エクセース<sup>®</sup>シート/トランスルー/エクセース<sup>®</sup>インナードリーム/リヤビスクラスLSD

レドマイカ

EQUIPMENT

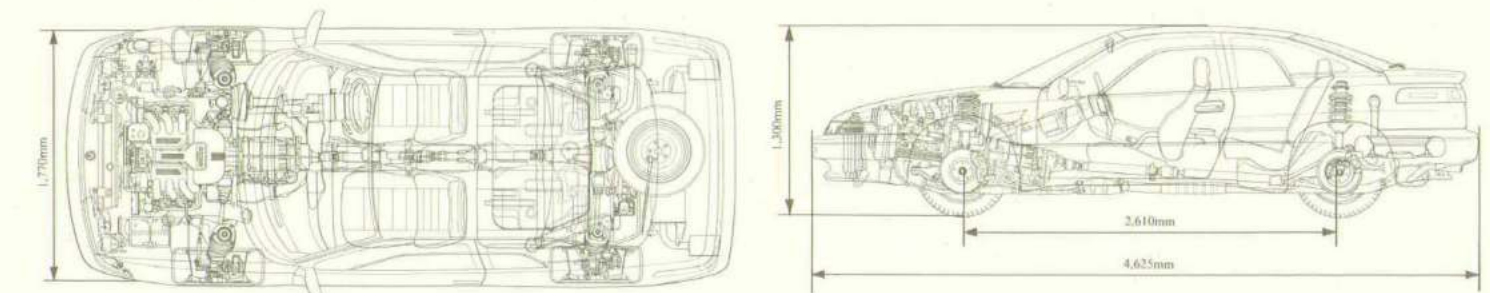
車種		Version L E-4AT	Version E E-4AT	
外装	プロジェクターヘッドランプ	●	●	
	ヘッドランプ一体フォグランプ	●	●	
	カウドバンパー(フロントドアスカート付)	●	●	
	大型アンダーカバー	●	●	
	ウインターポジション/ミストスイッチ/タイマー付ウォッシャー連動開けワイパー	●	●	
	電動格納式ヒーター/リモコンアミラー	注1	●	
	全面UVガラス(紫外線も熱線吸着)	●	●	
	フロントウインドウアップシェード	●	●	
	ミッドフレームウインドウ	●	●	
	樹脂製エアロアルデッキ	●	●	
	タイマー付熱線ブリンキー/デフォグ	●	●	
	開けワイパー/ウォッシャー	●	●	
	ハイマウントストップランプ(エアロアルデッキに内蔵)	●	●	
	225/50R16 92Vラジアルタイヤ	●	●	
	16インチアルミホイール(タービンタイプ)	注2	●	
	デュアルワiperカッター	●	●	
	大型サイドガーニッシュ	●	●	
	ドアキー(運転席)	●	●	
運転席まわり	チルト&テレシコックステアリング	●	●	
	オーディオサブライツスイッチ付ステアリングホイール	注3	●	
	本革巻ステアリングホイール	●	●	
	本革巻ATセレクトレバー&ハンドブレーキレバー	●	●	
	プッシュ式空調コントロールパネル	●	●	
	イタニッションキー照明(オフデイレイ付)	●	●	
	フルオートエアコン	●	●	
	イルミネーションコントロール	●	●	
	車速感知油圧反力電子制御式パワーステアリング	●	●	
	タイマー付ワンタッチパワーウインドウ	●	●	
	車速感知集中ドアロック	●	●	
	赤外線リモコンドアロック&暗証コード式キーレスエントリー	●	●	
オーディオ	高音特性補正回路付AM/FMマルチ電子チューナー+カセットデッキ	●	●	
	CDオートチェンジャー(12連装)	注4	●	
	6スピーカーシステム	●	●	
	ダイバーシティFM受信システム	●	●	
シート	プッシュオープン式オーディオカバー	●	●	
	パワーアンテナ	●	●	
	前後ハイリクライシート	●	●	
	8ウェイ電動パワーシート(運転席)	●	●	
	ランパーサポート調整(運転席)	●	●	
	前後ヘッドレスト前後調節	●	●	
	本革シート	注5	●	
	エクゼクティブシート	注6	●	
	トランクスルー	●	●	
	前後電気式デンジションリリチーター付シートベルト	●	●	
	前後リリーチャー付シートベルトアンカー	●	●	
	後席3点式ELRシートベルト(2名分)	●	●	
	アームレスト兼用ドアトリム	●	●	
	リヤアームレスト兼用サイドトリム	●	●	
	エクゼクティブインテリアトリム	●	●	
フロント&リヤルームランプ(オフデイレイ付)	●	●		
内装	スポットマップランプ	●	●	
	プッシュオープン式皮蓋	●	●	
	グローブボックス照灯	●	●	
	ドアステップランプ	●	●	
	フットランプ(オフデイレイ付)	●	●	
	デジタル時計	●	●	
	照明付ナビモニター(運転席/助手席)	●	●	
	ソフトカバー付フロアコンソール(床置付)	●	●	
	トランクルームランプ	●	●	
	室内静粛化対応	●	●	
	メカニズム	VTD-4WDシステム(不等速可変トルク配分電子制御4WD)	●	●
		4WS	●	●
		サブフレーム付4輪ストラットサスペンション	●	●
		リヤビスカスLSD	●	●
		フロント&リヤスタビライザー	●	●
		4センサー4チャンネルABS	●	●
		ATパワーモード/マニュアルモードスイッチ	●	●
		フロントベンチレーテッドディスクブレーキ(2ポットキャリパー)	●	●
		リヤベンチレーテッドディスクブレーキ	●	●
		クルーズコントロール	●	●
		オートライト	●	●
サイドエアビーム		●	●	
メーカー装着オプション(セットオプション)		SRSエアバッグ	▲	▲
	SRSエアバッグ+電動シート&サイドサンルーフ	▲	▲	
	4センサー4チャンネルABS+クルーズコントロール	標準装備	▲	
	4センサー4チャンネルABS+クルーズコントロール+SRSエアバッグ	▲	▲	
	4センサー4チャンネルABS+クルーズコントロール+SRSエアバッグ+電動シート&サイドサンルーフ	▲	▲	

その他の標準装備 フロント合わせガラス、デンソージャラ、コーマーター、イタニッションキー、抜き忘れ警報ブザー、半ドア開閉モニター、ATセレクトインジケータ、運転席シートベルト未着用警報ランプ、燃料残量ウォーニング、助手席ウォーキングシート、リヤシートヒーター、照明付オーディオインターフェイス、オーディオインターフェイス、コンパイル、コンパイル、イタニッションキー連動付トヨタ・トランク&フェルリットオープナー、ドアスイッチ内蔵式強化型ドアロック、注1:フエンダーミラーも選別できます注2:ラジアルタイヤも選別できます 納期については販売店にお問い合わせください。注3:SRSエアバッグ乗車人数は、注4:2センサーCD6枚+8セグメントCD6枚利用が前提となります。注5:一部合成皮革を使用しています。注6:エクゼクティブシートの合成皮革は他のコンビネーションです。エクゼクティブは別株式会社の特許商標です。\*スピードウォーク(速度警報装置)はディーラー装着オプションで取り付けてください。\*Version Eベース仕様車(4センサー4チャンネルABS、クルーズコントロール+標準装備)および4センサー4チャンネルABS+クルーズコントロール+SRSエアバッグ+電動シート&サイドサンルーフ乗車人数は受注生産となります。納期については販売店にお問い合わせください。

SPECIFICATIONS

車名・型式	スバル-E-CXD		
	Version L	Version E	
車種	Version L	Version E	
寸法・重量	全長(mm)	4625	4625
	全幅(mm)	1770	1770
	全高(mm)	1300	1300
	室内高(mm)	1810	1810
	室内幅(mm)	1485	1485
	室内高(mm)	1075	1075
	ホイールベース(mm)	2610	2610
	トレッド(前)(mm)	1500	1500
	トレッド(後)(mm)	1480	1480
	最低地上高(mm)	125	125
	車両質量(kg)	1620	1580
	乗客定員(名)	5	5
	車両総質量(kg)	1895	1855
	最小回転半径(m)	5.4	5.4
	性能	燃料消費率(ℓ/100km/90km/h定地燃費(運転者含まず))	7.0
(ℓ/100km/90km/h定地燃費(運転者含まず))		14.5	14.5
エンジン	型式	EG33	EG33
	種類	水平対向6気筒DOHC24バルブ	水平対向6気筒DOHC24バルブ
動力伝達装置	内径×行程(mm)	96.8×75.0	96.8×75.0
	総排気量(cc)	3318	3318
	圧縮比	10.0	10.0
	最高出力(ネット)(ps/rpm)	240/6000	240/6000
	最大トルク(kg-m/rpm)	31.3/4800	31.3/4800
	燃料供給装置	EGI(マルチポイントインジェクション)	EGI(マルチポイントインジェクション)
	燃料タンク容量(ℓ)	70	70
	燃料種類	無鉛プレミアムガソリン	無鉛プレミアムガソリン
	変速機形式	E-4AT=前進4速、後退1速	E-4AT=前進4速、後退1速
	変速比(第1速)	2.785	2.785
	変速比(第2速)	1.545	1.545
	変速比(第3速)	1.000	1.000
変速比(第4速)	0.694	0.694	
変速比(後退)	2.272	2.272	
減速比	3.700	3.700	
ステアリング	変速形式	ラック&ピニオン	ラック&ピニオン
	ギヤ比(オーバーオール)	14.2	16.2
懸架装置	前輪	ストラット式独立懸架(サブフレーム付)	ストラット式独立懸架(サブフレーム付)
	後輪	ストラット式独立懸架(サブフレーム付)	ストラット式独立懸架(サブフレーム付)
制動装置	主ブレーキ形式	2系統油圧式(後方装置付)	2系統油圧式(後方装置付)
	前ブレーキ	ベンチレーテッドディスク(2ポットキャリパー)	ベンチレーテッドディスク(2ポットキャリパー)
	後ブレーキ	ベンチレーテッドディスク	ベンチレーテッドディスク
	駐車ブレーキ形式	機械式後2輪制動	機械式後2輪制動

■E-4AT=7ポジション電子制御4速フルオートマチック ■注1(注)車両質量、車両総質量、ABS付車は1590、1855kg(Version L)、サンルーフ付車は1630、1905kg(Version L)、1610、1885kg(Version E)。■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。実際の走行時には、運転条件、道路状況等により燃料消費率が異なります。■エンジン出力表示には、ネット値とクロス値があります。「クロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」はエンジンと搭載した状態で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「クロス」よりも15%程度低い値(自工会議)となっています。■この仕様は変更される場合があります。■実際の走行にあたっては、取扱説明書をお読みください。■写真は印刷インクの性質上、実際の色とは異なる場合があります。



ALCYONE SVX ALCYONE(アルシオーネ)はスバル(天文学上の呼び名はアレキザン)星団の中でもひびきわたる(輝)星「アルシオーネ」を英語読みしたもので、SVXは、90年代のGrandツアラーを提案する「SUBARU VEHICLE X」を象徴した呼び名です。右のエンブレムはSVXの3文字をモチーフに、飛翔感をイメージして開発したものです。

お問い合わせは:

●スバルのことならスバルホットライン0120-052215へお気軽にどうぞ。

富士重工業株式会社  
東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル(〒160)  
国内営業本部マーケティング推進部 91A-38x(01. 9)01991

